

(一財)阪神高速先進技術研究所 技術講演会

『“その時”に備えるー阪神・淡路大震災の教訓と南海トラフ巨大地震への準備』

主催：(一財)阪神高速先進技術研究所
共催：阪神高速道路(株)
阪神高速技術(株)、阪神高速技研(株)
後援：(一社)日本建設業連合会
(一社)建設コンサルタンツ協会
(一社)日本橋梁建設協会
(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会



土木学会
CPD認定
プログラム

一般財団法人阪神高速先進技術研究所 (HIT)は1978年に設立されて以来、40年以上にわたり、阪神高速道路を中心とする都市高速道路の建設、管理に関する調査研究を実施してきました。

我が国の高速道路が開通してから60年以上が経過し、高速道路の老朽化や、新たなモビリティの登場など、道路を取り巻く課題はますます複雑になってきております。少子高齢化、多様化の時代においては、新たなネットワークを構築するだけでなく、現在のインフラストックを次の時代に健全な形で継承していくことがますます重要となってきております。

本講演会では、本年は、1995年に発生した阪神・淡路大震災の発生から30年の節目の年であり、南海トラフ巨大地震の発生確率も徐々に高まってきている状況を踏まえ、「阪神・淡路大震災からの創造的復興」にご尽力された兵庫県前知事の井戸敏三様からの基調講演、地質学者の立場から南海トラフ巨大地震をはじめとした自然災害への警鐘を鳴らす「科学の伝道師」としてご活躍されている京都大学 名誉教授の鎌田浩毅様からの特別講演を行っていただきます。

今回の講演が、阪神・淡路大震災の経験を振り返り、来るべき南海トラフ巨大地震への備えに関する意識向上を図る機会になるとともに、技術者をはじめとする多くの方々に新たな課題の発見や技術革新の必要性などを再認識頂き、未来の技術への想像力を掻き立てるきっかけとなることを願っております。皆様方より多数のご参加を心よりお待ちしております。

2025年

11月25日(火) 13:15-17:00
(受付開始時間 12:45~)



開催方法：会場及びWEB配信併用のハイブリッド開催

会場：中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階【中之島会館】 大阪市北区中之島3-2-4

費用：無料

定員：会場270名 ※会場人数を超過する場合は、WEB聴講をお願いさせていただく場合がございます。

申込方法：<https://www.7.webcas.net/form/pub/techcenter/lecture2025>

又は上記QRコードより申込

申込期間：2025年11月21日(金) 17時まで

～開会挨拶～ 13:15~13:25 (10分)

(一財)阪神高速先進技術研究所 理事長 金治 英貞

～基調講演～ 13:30~15:00 (90分)

「阪神・淡路大震災を振り返って」

前 兵庫県知事

公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構 特別顧問

井戸 敏三 様

～休憩 (15分)～

～研究紹介～ 15:15~15:30 (15分) DVD上映

～特別講演～ 15:30~17:00 (90分)

「南海トラフ巨大地震の科学的予測と防災 ー地学の最新情報と道路インフラ対応ー」

京都大学名誉教授

京都大学経営管理大学院客員教授

鎌田 浩毅 様

「阪神・淡路大震災を振り返って」

「阪神・淡路大震災」は、未曾有の大災害が発生した。「阪神・淡路大震災」発生直後の1996年より兵庫県副知事、2001年から兵庫県知事として、大規模災害復興に尽力した経験から、大規模災害発生前からの日々の対策実施の重要性や「阪神・淡路大震災」の教訓を活かすための課題などについて講演する。

講師：井戸 敏三 様

<略歴>

1945年兵庫県新宮町(現 たつの市)生まれ。

1968年東京大学法学部卒業。

1968年自治省採用、鳥取県、佐賀県、宮城県、静岡県、国土庁土地局、自治省税務局を経て、運輸省航空局、自治省行政局、財政局、大臣官房各課長を歴任。

1995年自治大臣官房審議官、

1996年兵庫県副知事(2期5年)、

2001年兵庫県知事(5期20年)。2010年から初代関西広域連合長。

2021年から公益財団法人 ひょうご震災記念21世紀研究機構 特別顧問



「南海トラフ巨大地震の科学的予測と防災 ー地学の最新情報と道路インフラ対応ー」

近い将来、「南海トラフ巨大地震」「富士山噴火」「首都直下地震」が必ず発生する。2030年代に予想される南海トラフ巨大地震は、2011年の東日本大震災の10倍の経済被害をもたらす、総人口の半数以上の6800万人が被災する。

最先端の地球科学が示す災害予測と対策を開示し、どうやって命を守るか、何を準備すべきか、リスクを減らす具体的な戦略、事業継続計画(BCP)の立て方、日本列島でどう生き延びるか、を分かりやすく講演する。

講師：鎌田 浩毅 様

<略歴> 1955年生まれ。

筑波大学附属駒場高校を経て1979年東京大学理学部地学科卒業。

通産省(現・経済産業省)を経て、1997年より京都大学大学院

人間・環境学研究科教授。

2021年から京都大学名誉教授、京都大学経営管理大学院客員教授。

理学博士(東京大学)。

専門は火山学・地球科学・科学コミュニケーション。

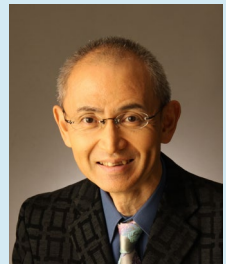
科学を明快に解説する「科学の伝道師」で「京大人気No.1教授」。

日本火山学会理事、日本地質学会火山部会長、内閣府委員などを歴任。日本地質学会論文賞受賞。

週刊エコノミストに「鎌田浩毅の役に立つ地学」を連載中。

著書に『大人のための地学の教室』(ダイヤモンド社)、『災害列島の正体』(扶桑社新書)、

『みんなの高校地学』(ブルーバックス)など。YouTube「京都大学最終講義」は115万回以上再生中。



～会場アクセス～

【中之島会館】

住所：大阪市北区中之島3-2-4

中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階

《公共交通機関によるアクセス》

●大阪メトロ四つ橋線「肥後橋」駅下車4番出口直結

●京阪中之島線「渡辺橋」駅下車12番出口直結

